

Press Release

報道関係者各位

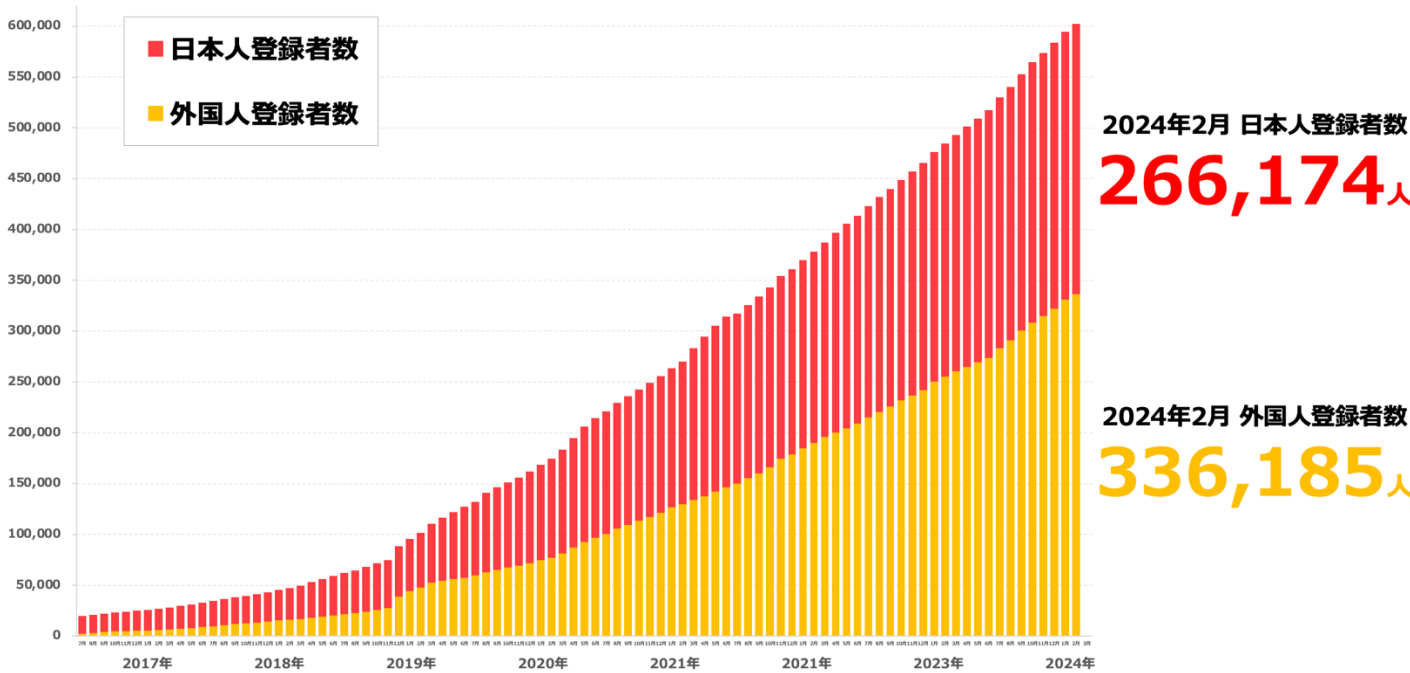
2024年3月29日

AtCoder 株式会社

日本最大のプログラミングコンテストサイト AtCoder 全世界での登録者数が 60 万人を突破！

AtCoder 株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：高橋直大、以下 AtCoder）が運営する競技プログラミングコンテストサイト「AtCoder」の全世界での登録者数が 60 万人を突破しましたことをお知らせいたします。

AtCoder登録者数の推移



AtCoder では 2016 年以降、プログラミングコンテストを日本語・英語の 2 ヶ国語で定期開催しています。国籍・年齢・性別を問わず参加できる AtCoder のプログラミングコンテストには世界中から参加者が集い、2020 年以降は日本人登録者を上回るペースで外国人登録者が増加しています。

登録者数の上位 10 位の国・地域は、順に日本、インド、中国、バングラデシュ、アメリカ、エジプト、ベトナム、台湾、韓国で、アジアを中心に登録者数が多くなっています。また、AtCoder レーティング別の登録者上位の国・地域は以下のとおりです。

AtCoderレーティング別 国別登録者数ランキング

	灰色 (レーティング1~399)	茶色 (レーティング400~799)	緑色 (レーティング800~1199)	水色 (レーティング1200~1599)	青色 (レーティング1600~1999)	黄色 (レーティング2000~2399)	橙色 (レーティング2400~2799)	赤色 (レーティング2800~)
1位	日本	日本	日本	日本	中国	中国	中国	中国
2位	インド	中国	中国	中国	日本	日本	日本	日本
3位	中国	インド	インド	インド	インド	ロシア	ロシア	ロシア
4位	バングラデシュ	バングラデシュ	バングラデシュ	ロシア	ロシア	韓国	韓国	アメリカ
5位	エジプト	韓国	ロシア	韓国	韓国	インド	台湾	韓国
6位	ベトナム	ロシア	韓国	アメリカ	台湾	台湾	ウクライナ	台湾
7位	韓国	ベトナム	台湾	台湾	アメリカ	アメリカ	ポーランド	ポーランド
8位	アメリカ	台湾	アメリカ	バングラデシュ	(その他)	ポーランド	アメリカ	ウクライナ
9位	台湾	エジプト	ベトナム	(その他)	イラン	(その他)	インド	カナダ
10位	ブラジル	アメリカ	(その他)	ベトナム	ベトナム	イラン	カナダ	オランダ スイス スウェーデン ベラルーシ

■ AtCoder の取り組み

AtCoder では、国籍・性別・年齢問わず競技プログラミングに楽しむ機会を提供することで、競技プログラミングの普及を図ってまいりました。

● AtCoder World Tour Finals

年に一度、競技プログラミング世界一を決める AtCoder 主催の大会です。AtCoder の公式コンテストの参加成績に応じて世界トップランカーを日本に招待し開催されます。Algorithm 部門では、2018 年に「World Tour Finals 2019」、コロナ禍での大会延期を経て 2023 年 9 月に「World Tour Finals 2022」を開催しました。Heuristic 部門は 2024 年の 1 月から Race Ranking を開始しており、2025 年にオンサイトコンテストを開催予定です。

参考：<https://info.atcoder.jp/more/contents/wtf>

● 企業コンテスト

競技プログラマーが活躍する場の創出と、企業の高度 IT 人材不足解消の両立を目的に、AtCoder ユーザにアプローチする機会を企業に提供するコンテストを開催してきました。AtCoder ユーザの増加と比例する形で主催企業も増加し、IT 業界にとどまらず、製造業、金融業など多種多様な業種の企業からコンテストに主催いただいております。最近ではグローバル企業によるコンテスト開催が増加しており、競技プログラマーの活躍の場がますます広がっています。

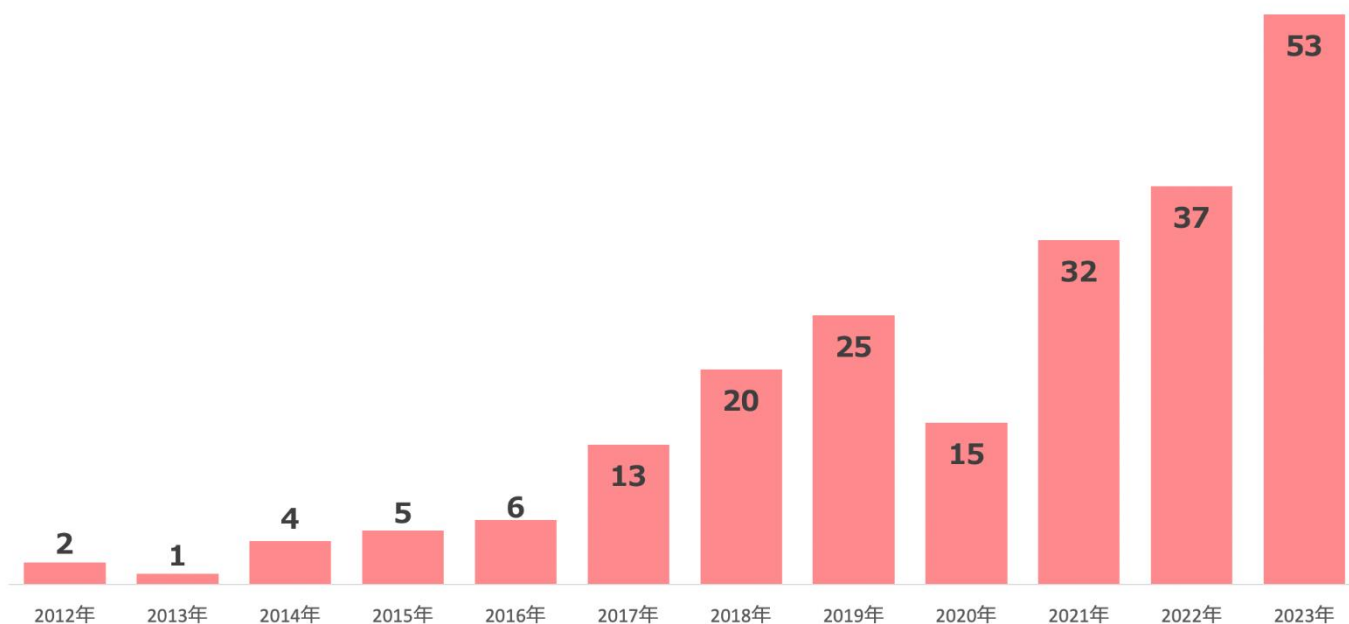
参考：<https://info.atcoder.jp/utilize/jobs/approach>

<https://atcoder.jp/contests/abc341>

<https://atcoder.jp/contests/abc342>

<https://atcoder.jp/contests/abc326>

企業コンテスト数の推移



日本国内では、近年競技プログラミングの認知の高まりを受け、登録者数が堅調に増加を続けています。AtCoderでは、さらなる競技プログラミングの普及に向けて定期開催のプログラミングコンテスト以外に以下の取り組みも行っています。

●AtCoder Junior League

日本の中学校・高校に通う学生が参加できる学校対抗プログラミングリーグです。2023年は5月～12月の期間で開催し、中学部門で96校273名、高校部門で193校720名の計993人に参加いただきました。2024年度は、Algorithm部門とHeuristic部門の2部門を設け、それぞれSummer（4月～9月）、Winter（10月～3月）の2ステージ制で開催いたします。AtCoder Junior League Summerは4月1日から参加登録を開始します。詳細は下記URLをご確認ください。

<https://atcoder.jp/contests/ajl2024summer>

参考：<https://info.atcoder.jp/utilize/school/ajl>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000044.000028415.html>

●28歳以上向けコンテスト「マスターズ選手権」

28歳以上の競技プログラマーが参加できるコンテストです。転職市場において需要が高まっている社会人AtCoderユーザーに実力を発揮してもらうため、実際の業務に近いヒューリスティック形式のチーム対抗コンテストで実施されます。

参考：<https://atcoder.jp/contests/masters-qual>

AtCoderは、多くのユーザーの皆様を支えられながら成長を続けております。今後も質の高いプログラミングコンテストの運営を通じて、より多くの皆様に競技プログラミングに楽しんでいただけるようサービスを拡充してまいります。

■AtCoder 株式会社について

AtCoder 株式会社は、602,359 人(うち日本人 266,174 人)が参加登録し、毎週開催される定期コンテストには約 7,000 人が挑戦する、日本最大の競技プログラミングコンテストサイト『AtCoder(<https://atcoder.jp/>)』を運営しています。その他にも、高度 IT 人材採用・育成事業として、コンテスト参加者の成績を 8 段階にランク付けした「AtCoder ランク」を利用する転職・求職支援サービス『AtCoderJobs(<https://jobs.atcoder.jp/>)』や、IT 人材のプログラミングスキルを可視化できる検定『アルゴリズム実技検定・PAST(<https://past.atcoder.jp/>)』のサービスを展開しています。